

＜アメリカ合衆国への送達嘱託＞

送達ルート決定

原則として領事送達
受送達者の国籍は関係ない。

ただし、◇受領拒否のおそれあり
◇領事送達で送達未了
（受領拒否、結果不明等）

中央当局送達

用意する文書等の確認

領事送達

中央当局送達

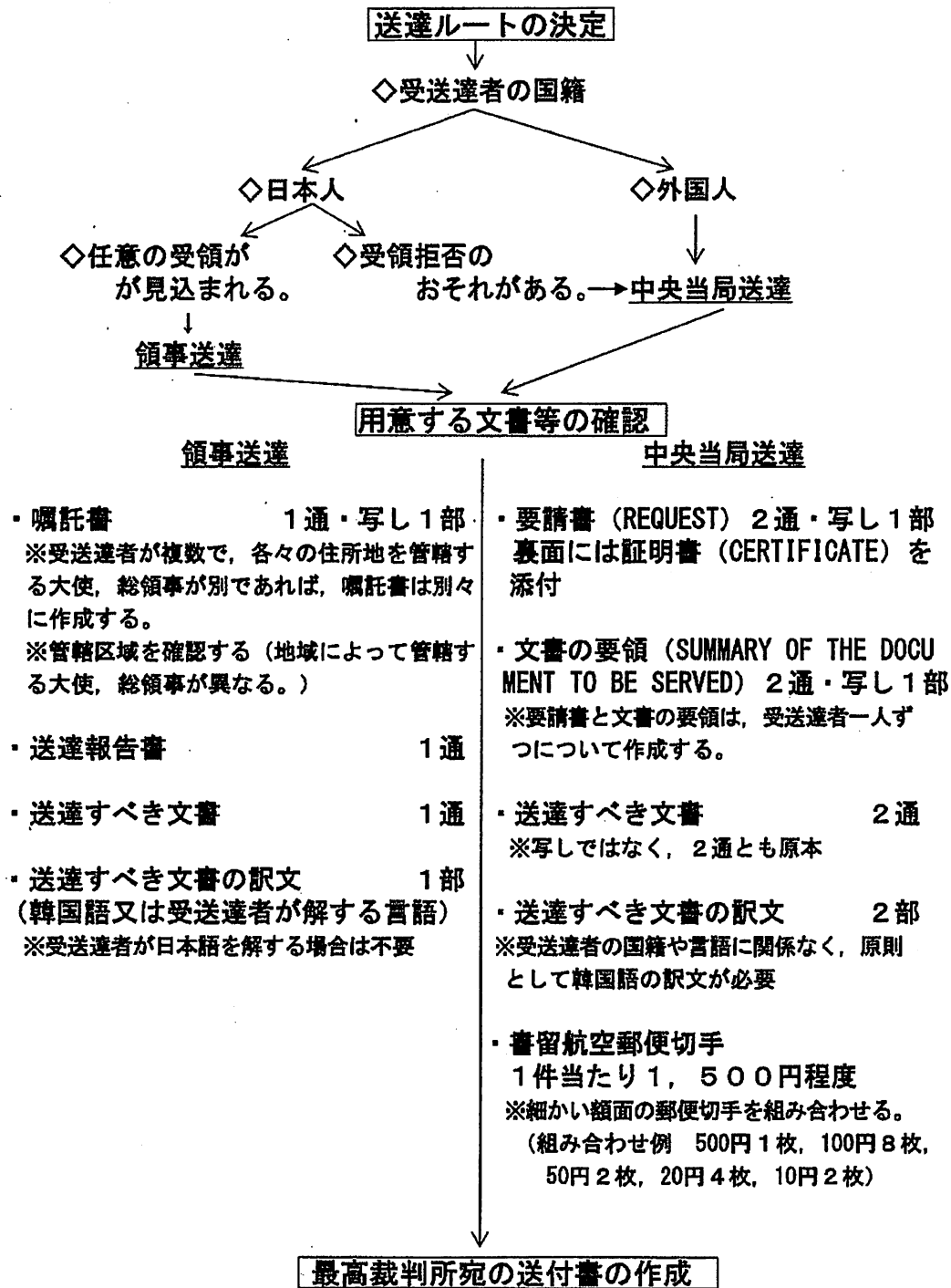
- ・ 嘱託書 1通・写し1部
※受送達者が複数で、各々の住所地を管轄する領事が別であれば、嘱託書は別々に作成する。
※管轄区域を確認する（特にカリフォルニア州及びコネティカット州は郡により異なる。）。
- ・ 送達報告書 1通
- ・ 送達すべき文書 1通
- ・ 送達すべき文書の訳文 1部
（英語又は受送達者が解する言語）
※受送達者が日本語を解する場合は不要

- ・ 要請書（REQUEST）2通・写し1部
裏面には証明書（CERTIFICATE）を添付
- ・ 文書の要領（SUMMARY OF THE DOCUMENT TO BE SERVED）2通・写し1部
※要請書と文書の要領は、受送達者一人ずつについて作成する。
- ・ 送達すべき文書 2通
※写しではなく、2通とも原本
- ・ 送達すべき文書の訳文 2部
※受送達者の国籍や言語に関係なく、原則として英語の訳文が必要
- ・ 書留航空郵便切手
1件当たり1,500円程度
※細かい額面の郵便切手を組み合わせる。
（組み合わせ例 500円1枚, 100円8枚, 50円2枚, 20円4枚, 10円2枚）
- ・ 送達費用の予納
1件当たり1万5000円程度

最高裁判所宛の送付書の作成

※平均送達期間については、「国の一覧表」の国別の情報を参照してください。呼出状等期限のある文書を送達する場合は注意してください。

＜大韓民国への送達嘱託＞



※平均送達期間については、「国の一覧表」の国別の情報を参照してください。
呼出状等期限のある文書を送達する場合は注意してください。

＜ブラジル連邦共和国への送達嘱託＞

送達ルート決定

管轄裁判所送達

※受送達者の国籍は関係ない。

用意する文書等の確認

・嘱託書

1 通

写し 4 部←うち、ブラジルの公証翻訳人用として、固有名詞すべてにひら仮名で振り仮名を振ったものが 1 部

※受送達者が複数でも、嘱託書は 1 通でよい。

・送達すべき文書 1 通

写し 3 部←うち、ブラジルの公証翻訳人用として、固有名詞すべてにひら仮名で振り仮名を振ったものが 1 部

※複数の受送達者に全く同じ文書を送る場合、公証翻訳人用の文書は 1 部でよい。

翻訳及び送達のための費用の予納を確認

※訳文はブラジルの公証翻訳人が付しますので、これについて費用がかかります。

＜必要な費用＞

翻訳料見込額（日本文 1 枚につきアメリカ合衆国通貨 30 ドル）

送金手数料等

最高裁判所宛の送付書の作成

※平均送達期間については、「国の一覧表」の国別の情報を参照してください。
呼出状等期限のある文書を送達する場合は注意してください。